

ゆきあかりの会 お知らせ No.8

2007年1月7日



《ゆきあかりの会》にご参加くださった皆様へ

新しい年が明けましたね！

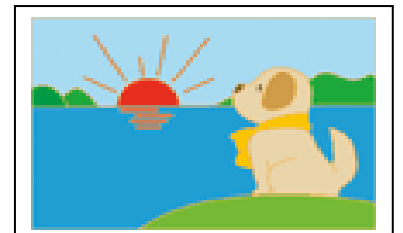
2007年のお正月は如何お過ごしになりましたか？

ご家族やご友人達と楽しい思い出を作られた方もおいでになられるでしょう。また、<ゆきあかりの会>にご参加くださった方々の中には、この年末年始の期間に、愛する人のご命日を迎えられた方もおいでになります。お一人で三が日を過ごされた方もおいでになったことと思います・・・。

お一人お一人、様々な思いを抱えながら、様々な過ごし方でお正月を送られたことと思います。

「時間」や「季節」の感覚も止まってしまった方もいらっしゃると思います。

この<ゆきあかりの会>で出会うことのできた皆様が、2007年は少しでも、ほんの少しでも笑顔が増えて、「明日」を考えられるようになれるように・・・と、心から祈っています。



★次回の《ゆきあかりの会》集いの日程です。

☆第7回ゆきあかりの会

日時：2007年3月4日(日)13:00~16:00(受付12:45~)

会場：日本福祉大学名古屋キャンパス北館6階6A教室

【ご参加のお申し込み方法】

- ①ご参加のお申し込みは、それぞれの日程の2日前(金曜日)までに、事務局宛てにお申し込みください。
- ② 参加費はお一人1000円です。当日、会場の受付でお支払いください。



★「第1回生きがい探索講座(通称:やってみよう会)」を開催します！

集いにご参加くださった皆様から、「分かち合いの集い以外の、生きがいを見つけるような、あるいは気持ち明るくなるような企画を！」というご希望があり、事務局もいろいろと考えてきました『やってみよう会』を、2月11日(日)に、第1回目として下記のとおり行うことになりました。

『やってみよう会』はまだまだ手探りの状態ですので、今後の予定は全く白紙ですが、皆様からもいろいろなアイデアを募りながら、<ゆきあかりの会>として、できることとできないことはありますが、企画していきたいと思っています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

第1回生きがい探索講座(通称;やってみよう会)

「杉野了一先生の写経講座」

1. 日時 平成19年2月11日(日) 10:00~12:30(受付;9時45分~)
2. 会場 日本福祉大学名古屋キャンパス北館6階6A教室
3. 会費 お一人1000円(茶菓子付き)
4. 持ってくるもの 筆(細書き用)(お持ちで無い場合は筆ペンでも可)、すずり、下敷き(新聞紙等でも可)
(テキストと墨汁と書道用半紙は、事務局で用意します)
5. お申込み **7日(水曜日)までに事務局(あるいは近藤浩子)宛にお申し込みください。**
***今回の講師の杉野了一さんは、ゆきあかりの会の参加者の方です。**

★《グリーンケアラジオ 百万粒の涙を流そう》の1月の放送予定内容

《ゆきあかりの会》が名古屋シティFMラジオ局(通称;SHANANA!FM)から、毎週日曜日の夜**19時30分**から**15分**間提供しています、「グリーンケアラジオ 百万粒の涙を流そう」の1月の放送内容(一部、予定を含む)をご紹介します。

〈SHANANA!FM〉はコミュニティFMである為に出力が弱く、屋内では明瞭に聴取できない可能性があります。ラジオ以外からの聴取方法としては、大阪有線放送とスターキャットテレビがあります。

受信方法の詳細については、〈ゆきあかりの会〉のホームページをご覧くださいね、SHANANA!FMラジオ局へ直接お問い合わせください。

《ゆきあかりの会》ホームページ <http://www.geocities.jp/yukiakarinoikai/>
株式会社 名古屋シティエフエム TEL 052-238-9555 FAX 052-264-9300
Eメール shanana@web.co.jp

また、このたび、〈百万粒の涙を流そうのブログ〉を開設致しました!

まだ開設したばかりですが、予告編や収録風景等の情報をこれからどんどん載せていきますので、どうぞご覧くださいね! ブログのアドレス <http://tears100.blog88.fc2.com/>

グリーンケアラジオ「百万粒の涙を流そう」の1月分放送内容一覧表(内容は変更の可能性もあります)

放送回数	放送日	〈グリーンケア宅配便〉コーナー	〈グリーンシアター〉コーナー	〈お知らせ〉コーナー
No.19	2007年 7日	「愛する人の偲び方について」	「さよならポート」堀肇・訳	・生と死を考える会 ・こころの健康電話相談
No.20	14日	「名古屋市教育委員会指導主事を迎えてーいじめ対策についてー」	未定	—
No.21	21日	遺族の集い紹介⑦ 「ゆきあかりの会」	未定	・こころの健康電話相談 ・ブログ「百万粒の涙を流そう」の紹介
No.22	28日	遺族の集い紹介⑧ 「生命のメッセージ展」	未定	・生命のメッセージ展 ・生と死を考える会

★素敵な絵本のご紹介No.6 -『おおきなかわのむこうへ』-

アルミン・ボイシャー／文 コルネリア・ハース／絵 いたうみゆき／訳 ひくまの出版 2005年 ¥1,680

この絵本の作家のアルミン・ボイシャーは、ドイツで牧師としての仕事のかたわら、作家としても活躍しています。『死と死別の悲しみ』について描かれたこの絵本を、ピアニストの伊藤深雪さんが感動して、ぜひ日本でも出版したいと願って翻訳をしました。

重い病気にかかったうさぎは、友達のあらいぐまに別れを告げ、死の世界へ旅立つ決心をします。あらいぐまは悲しくてたまらなくて、何とかうさぎを引きとめようとしますが…。

死にゆく者と遺される者の別れと悲しみが、表情豊かでありながら静かな雰囲気ので表現されています。私の大好きな絵本の一つです。

★ 《ゆきあかりの会》では、皆さんから、〈お知らせ〉に載せたいニュースや、亡くなった愛する人への思いを綴った作品等の投稿も随時募集しています。

この『お知らせ』の配布先は、ゆきあかりの会の集いにご参加くださったご遺族の皆さんです。

そして、《ゆきあかりの会》のホームページでも掲載しています。



昨年12月24日に行いました「望年茶話会」には、12名の皆様にご参加くださり、ビンゴゲームをしたり、皆と一緒に「千の風になって」を歌ったりと、“笑いあり、涙あり！”の賑やかな茶話会となりました。

ご参加くださった皆様には心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。

昨年大晦日のNHK「紅白歌合戦」で、『千の風になって』がテノール歌手によって独唱され、私は聴きながら涙が出てきてしまいました。さすがにオペラ歌手だけあって声量もあり、とても心に染み入りました。わずか数分の歌でしたが、でもその間だけでも、素晴らしい心の旅ができたように感じています。

《ゆきあかりの会》はスタッフが僅か2名だけの小さな、小さな会ですが、愛する人を亡くして悲しみの中にいらっしや、明日さえも考えられない、きょう1日生きるのが精一杯・・・という、おつらい思いの中にいらっしやる皆様の為に、そして、皆様がもう一度立ち上がって、愛する人がこの世にいない新しい人生を歩み始めていく為に、お力に少しでもなれるように今年も精一杯頑張ります。本年も宜しく願い申し上げます。

大切な人を亡くした方の集い《ゆきあかりの会》代表 近藤浩子



<ゆきあかりの会 事務局>

代表 近藤浩子(臨床心理士)

☎ 090-3909-4515

FAX 020-4669-4206

e-mail yukiakarinokai@yahoo.co.jp